

資料4 工事用エレベータのギロチン防止チェーン



プラスチックチェーン設置状況

【提案概要】

- ・工事用エレベーターにおける上昇時の挟まれ防止策として「プラスチックチェーン」をぶら下げる。
- ・従来の躯体そのものに注意喚起を行う方法に比べて、移動方向と同じ鉛直方向に垂れ下がっている為、下記のような利点がある。
 - ①エレベーター上昇時の挟まれの危険を従来よりも早い段階で認識させる。
 - ②移動方向と同じ鉛直方向に注意喚起を行うため認識が持続する。
 - ③チェーンと接触することによって、躯体に近づく前に危険を認識させることができる。